

令和4年度環境省補助事業

令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業  
(地域における地球温暖化防止活動促進事業)

報 告 書

令和5年(2023年)3月

一般財団法人 三重県環境保全事業団  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)

## 目 次

I	業務の目的	1
II	業務の内容	1
1	三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置及び会議の開催状況	1
(1)	三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置	1
(2)	会議の開催状況	2
2	「みえ環境フェア2022」の開催	6
(1)	フェアの概要	6
(2)	クール CHOICE の賛同について	7
(3)	みえ環境フェア2022 広報ポスター	8
(4)	環境フェア出展団体・企業等と出展内容	9
(5)	フェアの事前周知及び開催結果の報道	10
(6)	フェア開催により排出される CO <sub>2</sub> のオフセット	15
(7)	開催結果	17
3	推進員研修会の開催（中部ブロック合同推進員研修会）	21
(1)	スケジュール及び内容	21
4	日常生活に関する温室効果ガス排出抑制のための照会・相談・助言業務	23
(1)	照会・相談・助言業務	23
(2)	イベント時の簡易省エネ相談業務	23
5	中部ブロック地域センター共同・中小企業者対象脱炭素支援セミナーの開催	24
(1)	第1回目	24
(2)	第2回目	24
6	中小企業脱炭素セミナーの開催	24
7	COOL CHOICE の賛同	24
8	アンケートの実施	24
(1)	環境省規定アンケートの結果	25
(2)	事業者独自アンケートの結果	25
(3)	子どもを対象としたアンケートの結果	25
<b>【資料】</b>		
	資料1（環境省規定アンケート）	26
	資料2（エコライフアンケート）	29
	資料3（子ども用アンケート）	31

## I 業務の目的

三重県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）が実施する当「地域における地球温暖化防止活動促進事業」では、地域における家庭・事業部門に関する温室効果ガスの排出の実態に関する地球温暖化防止活動推進員（以下「推進員」という。）も活用した調査の実施、情報収集・提供、普及啓発、広報活動等を実施する。

当事業により、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE（＝賢い選択）」の賛同を働きかけ、地域の関係主体との効果的な連携、連絡調整等を図り、エネルギー起源二酸化炭素の排出の抑制に資する事業を展開することにより、地域における地球温暖化防止活動の基盤の形成を促進し、脱炭素社会の構築を目指すとともに地球環境の保全に資することを目的とする。

## II 業務の内容

### 1 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置及び会議の開催状況

#### (1) 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の設置

「令和4年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」の実施にあたり、地域の関係主体との効果的な連携、連絡調整等を通じて、事業を円滑に実施することを目的に三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議（以下「会議」という）を設置した。

会議の構成員は表－1のとおりである。

表－1 三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議構成員

所 属 等	
推進員	三重県地球温暖化防止活動推進員
	三重県地球温暖化防止活動推進員
	三重県地球温暖化防止活動推進員
地域協議会等	地球温暖化防止活動中勢協議会
	三重大学環境ISO学生委員会 副委員長
	一般社団法人日本自動車連盟三重支部 事業課長
	シャープディスプレイテクノロジー株式会社 亀山事業所 主任
	中部電力パワーグリッド株式会社 三重支社総務部 総務・広報グループ 課長
行政機関	環境省中部地方環境事務所環境対策課 課長
	三重県環境生活部地球温暖化対策課 課長
	四日市市環境部環境政策課 課長
	鈴鹿市環境部環境政策課 課長
	亀山市産業環境部環境課 課長
	津市環境部環境政策課 参事兼課長
	松阪市環境生活部環境課 係員
	伊勢市環境生活部環境課 課長
事務局	三重県地球温暖化防止活動推進センター

(2) 会議の開催状況

① 会議の開催状況は表－２のとおりである。

表－２ 会議の開催状況

開催年月日	出席者	会議の概要
令和４年 (2022年) 8月18日	16名 (代理出席含む)	「令和４年度地域における地球温暖化防止活動促進事業」計画について説明を行い、了承された。
令和５年 (2023年) 3月6日	構成員に資料を送付	日程調整の結果、会議を開催できなかったため、会議構成員に「令和４年度二酸化炭素排出抑制対策事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業報告書」を送付し、意見を徴収することで会議の開催に代えた。

## ② 第1回連絡調整会議の概要

### 第1回三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の概要

「地域における地球温暖化防止活動促進事業」についての事務局説明

令和4年(2022年)度「地域における地球温暖化防止活動促進事業」を受託し、今年度も国、県、市、推進員、地域協議会等で構成する「連絡調整会議」を設置して、連絡調整・協議等を行うこととしている。

#### 1 三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況

##### (1) 令和3年(2021年)度事業実績

補助事業の基盤形成事業を計画どおり実施した。

また、三重県の委託事業、センター自主事業についても計画どおり実施した。

##### (2) 令和4年(2022年)度事業計画

##### ① 地域活動支援事業（県委託事業等）

推進員が行う出前講座やイベント出展等の啓発活動を支援するとともに、県、市町等と連携し、出前講座の機会を増やすなど、推進員活動等の活性化を図る。また、新規の推進員の確保の手法等について三重県と連携して検討していく。

##### ② 温室効果ガス排出削減事業（国補助事業）

新型コロナウイルス感染症の影響により2020年度及び2021年度は中止した「みえ環境フェア」を、2022年度は「みえ環境フェア2022」として開催を計画する。今後の同感染症の状況により大規模な双方向体験交流型イベントの開催が制約されることもあるため、感染リスクの無い情報発信型(受動型)の事業も並行して検討する

また、市町等が主催するイベント等への参加を通じて地球温暖化防止対策の啓発に努める。

さらに、推進員、NPO、企業、国、県、市町等と連携し、家庭・事業所における省エネ推進等の啓発を進める。

##### ③ 中部ブロックの地域センターとの連携

中部ブロックの7県8地域センターとの連携を図り、推進員合同研修会の開催等交流を進める。

#### 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業

##### (1) 2022年度事業計画について

「地域における地球温暖化防止活動促進事業の実施計画書」に基づき、自治体等主催の環境イベントでの普及啓発、みえ環境フェア2022、日常業務におけるCOOL CHOICEの推進、中部ブロック地域センター共同セミナー、中小企業脱炭素セミナーを実施する。

地域における地球温暖化防止活動の基盤の形成を促進し、低炭素社会の構築を目指すとともに地球環境の保全に資することを目的とする。

##### (2) みえ環境フェア2022について

推進員や他の環境団体、県内市町、県内企業・団体との交流を図るとともに、来場者に対して地球温暖化の現状について啓発を行う場として「みえ環境フェア」の開催を計画する。

#### 3 その他

新たに事業者の啓発事業として、中部7県、1市が共同で脱炭素経営セミナー(オンライン)で開催を計画する。



写真 第1回連絡調整会議の状況①（2022年8月18日）



写真 第1回連絡調整会議の状況②（2022年8月18日）

### ③ 第2回連絡調整会議概要

#### 第2回三重県地球温暖化防止活動連絡調整会議の概要

会議構成員に「三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況の資料」と「令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業（三重県）」報告書を送付し、意見を徴収することで会議の開催に代えた。

- 1 三重県地球温暖化防止活動推進センターの活動状況  
2022年度の出前講座やイベントでの地球温暖化防止にかかる啓発活動やCOOL CHOICE（=賢い選択）賛同促進など、三重県における活動状況の説明資料。
- 2 地域における地球温暖化防止活動促進事業  
「令和4年度二酸化炭素排出抑制対策事業 地域における地球温暖化防止活動促進事業（三重県）」報告書

## 2 「みえ環境フェア2022」の開催

### (1)フェアの概要

- ① 名 称 みえ環境フェア2022
- ② 日 時 2022年12月11日(日)10:00～15:00
- ③ 会 場 メッセウイング・みえ  
住所：津市北河路町19-1
- ④ 主 催 三重県地球温暖化防止活動推進センター  
(一般財団法人三重県環境保全事業団)
- ⑤ 共 催 三重県
- ⑥ 後 援 中部地方環境事務所、中部経済産業局
- ⑦ 協 賛 一般社団法人三重県産業廃棄物協会
- ⑧ 出 展 63ブース
- ⑨ 入場料 無 料
- ⑩ 来場者数 4,500人
- ⑪ ステージイベント
  - ア 開会挨拶 三重県地球温暖化防止活動推進センター センター長 朴恵淑
  - イ 挨 拶 三重県環境生活部 部長 中野敦子
  - ウ 「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」表彰式
  - エ 環境トーク  
テーマ：「持続可能なカーボンニュートラル社会三重創生と次世代人材育成」  
登 壇：三重大学、四日市大学、四日市農芸高等学校、明野高等学校、三重高等学校の  
学生、生徒(男3名、女7名、計10名)  
進 行：三重県地球温暖化防止活動推進センター長(三重大学特命副学長) 朴恵淑
- ⑫ 展示ゾーン
  - 省エネ家電等の展示
  - 公共、団体の取組紹介パネル、環境パネルの展示
  - 昔の暮らしの道具展示 等
- ⑬ 体験ゾーン
  - 自転車発電、食品ロス削減体験ゲーム、自然エネルギーでミニカーレース、プラネタリウム、JAF子ども免許証の作成
  - 昔の遊び(コマ回し、けん玉、お手玉)、ミライ地球ガチャ(質問カード) 等
- ⑭ 工作ゾーン
  - 松ぼっくりのミニクリスマスツリー、木の実等の自然の素材・リサイクル素材を使った工作、どんぐりコマ作り 等
- ⑮ 販売ゾーン
  - 四日市農芸高等学校 農産物と生徒実習品の販売
- ⑯ 省エネ住宅フェア
  - 省エネ住宅の紹介等
- ⑰ 電気自動車、燃料電池自動車などの展示
  - 電気自動車、燃料電池車及び最新のエコカーの展示、電気自動車から非常時電源の取出しデモンストレーション 等
- ⑱ もったいない市
  - 食品ロス削減等の取り組みの一環として、規格外品等の廉価販売



⑭ 当日のスケジュール

10時00分～ : 開会 朴 恵淑 当センター長(三重大大学特命副学長)

挨拶 中野敦子 三重県環境生活部長

10時00分～15時00分: 各ブースにおける展示、体験、工作を実施  
(ステージ)

10時05分～10時45分: 「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」表彰式

10時45分～12時00分: 環境トーク

テーマ: 「持続可能なカーボンニュートラル社会三重創生と次世代人材育成」

三重大大学、四日市大学、四日市農芸高等学校、明野高等学校、三重高等学校の学生、生徒(男3名、女7名、計10名)

進 行: 三重県地球温暖化防止活動推進センター長(三重大大学特命副学長)朴恵淑

15時00分 : 閉会

(2) クールチョイスの賛同について

「みえ環境フェア2022」は「COOL CHOICE カーボンニュートラルの実現に向けて、未来のために、今選ぼう!!」をテーマに開催し、クールチョイスの賛同を呼びかけた。

① クールチョイス賛同呼びかけ方法

ア 対面で呼びかけ

イ 「省エネ家電利用意向実態アンケート」、「LED照明利用意向実態アンケート」、「食品ロス削減意向実態アンケート」実施時に呼びかけ

② 賛同数 112件



**Mission ZERO 2050 Mie**

# みえ環境フェア2022

会場 **メッセウイング・みえ** 日時 **令和4年12月11日** 10:00~15:00  
津市北河路町19-1 TEL059-223-4655 ※新型コロナウイルスの感染状況や天候等の事情により中止や内容を変更する場合があります。

## COOL CHOICE

カーボンニュートラルの実現に向けて、未来のために、今選ぼう!!

# CO<sub>2</sub> 0

**体験・工作**

**ミライ地球おしゃや**



協力：環境未来研究所 環境運動推進センター

**ステージイベント**

10:45~12:00

**環境トーク**

「持続可能なカーボンニュートラル社会三重創生と次世代人材育成」




三重県地球温暖化防止活動推進センター  
**朴 恵淑** センター長

**販売**

売切御免

**もったいない市**

食品ロス削減の取組の一環として、規格外品等の廉価販売

**高校生による農産物等の販売**

四日市農芸高校

**EV・FCV展示**

**電気自動車・燃料電池自動車など**



10:15~10:45

**「三重県地球温暖化防止啓発ポスターコンクール」表彰式**

**省エネ住宅フェア**

住宅メーカー・工務店が住宅の断熱化、太陽光発電などを提案

主催：三重県地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人三重県環境保全事業団）  
 共催：三重県 後援：中部地方環境事務所 中部経済産業局 協賛：一般社団法人三重県産業廃棄物協会

**問い合わせ先**

**三重県地球温暖化防止活動推進センター事務局**

住所：三重県津市河芸町上野3258番地  
**TEL 059-245-7517 FAX 059-245-7518**  
 メール：mccca@mec.or.jp

★津駅東口、津新町駅  
 からサオリーナ前まで  
 路線バス有（有料）  
 ★車でのご来場の際は、  
 エコドライブ＆乗り  
 合わせで。

**新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力をお願いします**

- 「マスクの着用」、「手洗い・手指消毒」、「3密（密接・密集・密閉）回避」などを徹底して下さい。
- 会場内での飲食はできません。
- マスクは、品質の確かな、できれば不織布マスクの着用をお願いします。マスク未着用の方の入場はお断りする場合があります。
- 発熱や体調がすぐれない場合には来場をお控え下さい。
- 「三重県-新型コロナ対策パーソナルサポート」への登録をお願いします。※「三重県-新型コロナ対策パーソナルサポート」はこちらのQRコードから登録↑







#### (4) 環境フェア出展団体・企業等と出展内容



# みえ環境フェア2022

## 出展内容



### 体験・展示エリア

クリスマスリース作り・お正月用はし袋作り・ミニカーレース・子供のストラップ作り・松ぼっくりでミニクリスマスツリー  
貝のキーホルダー作り・子供免許証の作成・デコシャワー作成・間伐材を使った箸づくり・未来ガチャ・食品ロス削減体験ゲーム  
プラネタリウム・ペーパービーズでストラップ作り・放射線の飛跡観察・分光器作り・リサイクル工作・昔の道具・遊び  
ウミガメ紙芝居・環境クイズ・人力自転車発電体験・エコバック作成・タッチボール・麻油石鹸配布・カーボンオフセット商品販売  
ゴミに関する展示・活動写真展示・社会貢献活動のパネル展示・事業紹介・学校教育紹介・環境ポスター展示

**K-1** 三重県環境生活部地球温暖化対策課

**K-2** 三重県環境生活部地球温暖化対策課/三重県気候変動適応センター

**K-3** 伊勢市環境会議

**K-4** 鈴鹿市 環境部 環境政策課

**K-5** 松阪市 環境生活部 環境課

**K-6** 津市 環境部 環境政策課

**K-7** 亀山市

**K-8** 三重県環境生活部廃棄物対策局

**K-9** 三重県環境学習情報センター

**K-10** シャープディスプレイテクノロジー株式会社 亀山事業所・三重事業所

**K-11** 中部原子力懇談会 三重支部

**K-12** マックスバリュ東海株式会社

**K-13** 住友電装株式会社 津製作所 津エコクラブ

**K-14** 三重県 環境生活部 大気・水環境課

**K-15** 白塚の浜を愛する会

**K-16** 万縁有限会社

**K-17** 三重執鬼株式会社

**K-18** (一社) 日本自動車連盟 三重支部

**K-19** 三重交通株式会社

**K-20** 一般財団法人三重県水質検査センター

**K-21** 魚と子どものネットワーク

**K-22** 四日市公害と環境未来館

**K-23** 一般社団法人 四日市大学エネルギー環境教育研究会

**K-24** 一般社団法人M-EMS認証機構・M-EMS環境倶楽部  
三重SDGs・脱炭素推進協議会・みえグリーン活動ネットワーク

**K-25** 三重大学北勢サテライトSDGs研究会・三重大学ESD-SDGsクラブ

**K-26** 中部電力パワーグリッド株式会社 三重支社

**K-27** 生活協同組合コープみえ

**K-28** AGFグループ

**K-29** 四日市市少年自然の家  
小枝のストラップ

**K-30** 楽しくエコ生活をすすめ隊

**K-31** 一般財団法人三重県環境保全事業団

**K-32** 一般財団法人三重県環境保全事業団 環境コンサルティング部

**K-33** 一般財団法人三重県環境保全事業団 科学分析部

**K-34** 三重県地球温暖化防止活動推進センター

**K-35** 三重県地球温暖化防止活動推進センター 鈴鹿支部①

**K-36** 三重県地球温暖化防止活動推進センター 鈴鹿支部②

**K-37** 三重県立四日市農芸高等学校

**K-38** 三重中学校・三重高等学校 科学技術部

**K-39** ウミガメネットワーク三重

**K-40** 三重県環境学習情報センター

**K-41** 井村屋グループ

**K-42** 株式会社折兼

**K-43** 一般社団法人 三重県産業廃棄物協会

**K-44** 人力自転車発電体験 環境学習サークルみえ

**K-45** 鈴鹿市生活学校

**K-46** グリーンカレッジみえ

**K-47** ☆プラネタリウムで星空散歩☆「坂下星見の会」

**K-48** 中勢協議会

**K-49** 三重県立明野高等学校 生産科学科 畜産専攻

省エネ住宅・省エネ家電の紹介

### 省エネ住宅フェア

**J-1** ASAHI ie NET・GARDENS GARDEN 津中央

**J-2** 株式会社 一条工務店

**J-3** 森大建地産株

**J-4** シャープマーケティングジャパン株式会社

エコカー紹介等(屋内展示)  
電気自動車燃料電池自動車など

### EV・FCV展示

**C-1** 三重県雇用経済部新産業振興課  
鈴鹿市産業振興部産業政策課  
みえ水素ステーション合同会社  
三重トヨタ自動車株式会社

**C-2** 三重執鬼株式会社

**C-3** メルセデス・ベンツ四日市/三重中央

**C-4** トヨタカローラ三重株式会社

**C-5** 三重日産自動車株式会社

**C-6** 三重三菱自動車販売株式会社

規格外品等の廉価販売  
(売り切れ御免)

### もったいない市

**M-1** 美匠 たばね庵

**M-2** 井村屋グループ

### リサイクルステーション

**R-1** 一般社団法人 三重県産業廃棄物協会

高校生による農産物  
及び実習作品の販売

**H-1** 三重県立四日市農芸高等学校

## (5) フェアの事前周知及び開催結果の報道

### ① 事前周知

環境フェア開催に先立ち、三重県センターホームページ及び三重県ホームページでの告知、三重県政記者クラブ・津地域ケーブルテレビへの資料提供、雑誌への資料提供、フェア参加企業・団体のホームページへの掲載等により、広く周知を図った。

### ② 資料提供内容

このたび、「COOL CHOICE (=賢い選択)」をテーマに県民、企業、NPO、行政等の様々な地球温暖化防止の取組を紹介する「みえ環境フェア2022」を開催します。

当該フェアでは、県民、企業、NPO、行政、大学・高校、三重県地球温暖化防止活動推進員などの参加により、日頃の地球温暖化防止等環境活動に関する取組みや活動内容の紹介・展示、体験・工作、電気自動車・燃料電池自動車等の展示を行います。

また、ステージイベントとして、ポスターコンクールの表彰式、環境トークを行います。

なお、本フェアの開催に伴い排出されるCO<sub>2</sub>については、県内企業におけるCO<sub>2</sub>削減量により埋合せ（カーボンオフセット）しています。

ひ多数のご来場をいただきますよう、お願い申し上げます。

#### 記

- 1 日時 2022年12月11日（日曜日）10時から15時（入場無料）
- 2 会場 メッセウイング・みえ（津市北河路町19-1）
- 3 主催 三重県地球温暖化防止活動推進センター（一般財団法人三重県環境保全事業団）  
共催 三重県  
後援 中部地方環境事務所、中部経済産業局

#### 4 内容

##### (1) ステージイベント

① 「ポスターコンクール」表彰式（10時15分ごろから）

② 環境トーク（10時45分ごろから）

テーマ：持続可能なカーボンニュートラル社会三重創生と次世代人材育成

三重大学、四日市大学、四日市農芸高等学校、明野高等学校、三重高等学校の学生、生徒のみなさん

朴 恵淑 三重県地球温暖化防止活動推進センター長

##### (2) 展示・活動報告・体験・工作

63の出展ブース

詳細は添付のチラシをご参照ください。

##### (3) その他

① 四日市農芸高校による農産物及び加工品の販売を行います。

② 食品ロス削減の取組みの一環として、もったいない市を開催します。

③ 広報誌等に掲載された告知記事  
【広報誌等に掲載された開催告知記事】

**「みえ省エネ家電購入応援キャンペーン」および  
「みえ生活衛生サービスクーポン」のお知らせ**

コロナ禍における原油価格・物価高騰などの影響への支援として、省エネ家電購入金額に応じたポイントや生活衛生関係営業施設で利用できるクーポンを発行します。詳しくは県ホームページをご確認ください。

**みえ省エネ家電購入応援キャンペーン**

対象店舗で省エネ性能の高い家電製品を購入した方を対象に、購入金額に応じたポイントなどを発行します。※ポイント申請は、1人1回まで

**期 間** 12月上旬から令和5年2月下旬まで(予定)  
※予算上限に達し次第、終了となります

**対象店舗** みえ省エネ家電推進協力店舗

**対象製品** 省エネ基準を満たすエアコン、冷蔵庫・冷凍庫、LED照明器具、電気温水機器

**問い合わせ先** 環境生活部 地球温暖化対策課  
☎059・224・2368 ☎059・229・1016 ✉earth@pref.mie.lg.jp

**みえ生活衛生サービスクーポン**

生活衛生関係営業施設での1,000円以上の利用ごとに使える500円割引券(1セット2枚)を配布します。

**期 間** 12月24日(土)まで(利用)令和5年1月から2月末まで(予定)

**対象施設** 県内の理容室、美容室、クリーニング店および公衆浴場の参加店舗

**申込方法** 原則ホームページ、郵送でも可 ※抽選となります

**問い合わせ先** 医療保健部 食品安全課  
☎059・224・2359 ☎059・224・2344 ✉shokusei@pref.mie.lg.jp

**新型コロナウイルス・インフルエンザの同時流行に備えて  
基本的な感染防止対策の継続をお願いします**

適切なマスクの着用 効果的な換気 手洗いや手指消毒

新型コロナウイルスとインフルエンザ、それぞれの感染防止策を徹底し、感染拡大を防ぎましょう。

**三重県新型コロナウイルス感染症特設サイト**

**12月は「市民活動・NPO月間」です**

**実施期間** 12月1日(木)～31日(土)

市民活動・NPOに対する理解を深めるため、期間中、NPOをテーマとしたシンポジウムなどさまざまなイベントが県内各地で開催されます。

**環境生活部 ダイバーシティ社会推進課**  
☎059・222・5981 ☎059・222・5984

**戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求期限(第十一回)**

**請求期間** 令和5年3月31日(金)

※請求期限を過ぎると、第十一回特別弔慰金を受ける権利がなくなりますので、お早めにご請求ください。

**請求窓口** お住まいの市町の振替担当課

**支給対象者** 戦没者等の死亡当時の①子②父母、孫、祖父母、兄弟姉妹③戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係があった姪姪などのうち、先順位のご遺族お一人に支給されます。

※令和2年4月1日時点で「遺給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける方がいない場合に限り、

**子ども・福祉部 地域福祉課**  
☎059・224・3092 ☎059・224・3095

**三重県庁おごとセミナー**

**開催日時** 12月16日(金) 13時30分～16時30分 **料 金** 無料

**要 求** 要事前申込

県職員や警察官の業務について知っていただくため、オンラインセミナーを開催します。

**人事委員会事務局 職員課** ☎059・224・2932 ☎059・226・7545

**みえ環境フェア2022**

**開催日時** 12月11日(日) 10時～15時

**場 所** メッセウイング・みえ **料 金** 無料

環境活動団体や企業などの活動紹介や工作体験など、地球温暖化対策や環境問題への関心を深めるイベントを開催します。

**県地球温暖化防止活動推進センター**  
☎059・245・7517 ☎059・245・7518

**特集展示「生誕100年 元永定正展」**

**開催日時** 12月11日(日)まで ※月曜休館

**場 所** 9時30分～17時 ※入館は16時30分まで

**場 所** 県立美術館 **料 金** 要観覧料 ※高校生以下無料

県政だよりみえ 12月号

希望するイベント名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・希望枚数(イベントごとに記入)を記入の上、直接、はがき、ファクスまたは電子メールで人権政策課(〒513-8701 住所不要 土・日曜日を除く8時30分～17時15分)へ

※各イベント4枚まで申し込みできます(1枚で1人入場可)。

※抽選による座席指定券は、1月6日(金)に発送予定です。

※応募者の個人情報、当事業でのみ使用します。

※来場の際は、マスクの着用・検温・手指消毒などにご協力ください。

**託 児** ①、②のイベントについては託児を利用できます。先着15人(生後6カ月～小学校就学前、無料)。人数・年齢・性別を記

**対 象** 小学生以下の子どもとその家族

**と き** 1月14日(土)10時～11時(開場9時30分)

**と ころ** 展示室

**内 容** パネルシアター、絵本の読み聞かせ、歌遊びなど

**定 員** 50人(抽選・全席指定)

**主 催** 鈴鹿市人権擁護委員会

**◆パネル展示**

**と き** 1月14日(土)・15日(日) 10時～16時

**と ころ** ロビー

**内 容** 小・中学生人権ポスター代表作品、市内企業・団体などの活動紹介、人権に関する各種展示

**「親なびワーク」  
ファシリテーター養成講座**

※イベント会場では、基本的な感染防止策にご協力ください。

**みえ環境フェア2022**

環境政策課 ☎382-7954 ☎382-2214

「COOL CHOICE:カーボンニュートラルの実現に向けて、未来のために、今選ぼう!!」をテーマに、楽しみながら環境問題を考えます。

**と き** 12月11日(日)10時～15時

**と ころ** メッセウイング・みえ(津市北河路町19-1)

**入 場** 無料

**問 合 せ** 三重県地球温暖化防止活動推進センター(☎059-245-7517 ☎059-245-7518  
✉mccca@mec.or.jp)

広報すずか 12月15日号



三重県における地球温暖化防止対策を一層推進するため、『みえ環境フェア2022』が今年も開催される。今年のテーマは「COOL CHOICE:カーボンニュートラルの実現に向けて、未来のために、今選ぼう!!」。当日は、環境トークなどのステージイベントや、三重県内で環境活動をする団体の展示をはじめ、体験エリアでは人力自転車発電、マイバッグの作成、間伐材や木の実などの自然素材を使った工作などが行われる。次世代モビリティの展示、省エネ家電や住宅の紹介などもあり、大人も子どもも楽しめる。

日程／12月11日(日)  
時間／10:00～15:00  
場所／メッセウイング・みえ(津市北河路町19-1)  
料金／入場無料  
問／三重県地球温暖化防止活動推進センター事務局  
Tel059-245-7517  
FAX059-245-7518  
E-mail／mccca@mec.or.jp  
<https://www.mec.or.jp/index.php/ondan/>  
MAP／4 D-2

## みえ環境フェア2022

津市北河路町

地球温暖化防止対策について学べる  
大人も子どもも楽しめる催しが盛りだくさん



月刊Simple 1月号

### 【開催地周辺小学校等への開催チラシ等の配布】

環境フェアの開催チラシを、会場周辺の津市及び鈴鹿市全域の小学校全児童（約24,500人）に配布すると共に、チラシ、ポスターを津市及び鈴鹿市の市役所、出張所、公民館等に配布した。

④ 開催結果の報道(新聞報道、テレビ放送)

環境フェアの開催当日は、三重テレビ、ZTV、中日新聞、伊勢新聞の取材を受け、地球温暖化防止の取組を説明し、ニュースや誌面で報道されたことから、県内の多くの人の脱炭素の啓発につなげることができた。

## 脱炭素社会 体験講座で探る

### 津で3年ぶりフェア



ガチャガチャを体験する来場者(津市北河路町で)

脱炭素社会の実現の必要性や環境問題について考えてもらうと、「みえ環境フェア」が十一日、津市北河路町のメッセウイング・みえで開かれた。県地球温暖化防止活動推進センターが毎年催してきたが、新型コロナウイルス禍の影響で三年ぶりの開催となった。

### 地球環境どう守る

自治体や企業、学校など五十六団体が計六十三の展示ブースや体験講座コーナーを出展した。亀山市内の木材を活用して毎年使うことができる「万年カレンダー」を作ったり、自転車

こいで発電する装置を体験したりする企画のほか、「ミライ環境ガチャ」と銘打ったガチャガチャも出てくるのは「夏は四〇度以上が当たり前。どうする？」といった環境問題関連の質問で、対策を来場者に考えてもらった。

明野高校(伊勢市)生産科学科の生徒たちは、店頭には並ばなかった菓子やおかしら混ぜ、豚用飼料化する取り組みを紹介。二年の西田友菜さん(一七)は「飼料の価格が高騰する今、食品ロスもなくしつつ飼料をまかなえる」と説明した。家族で遊びに来た北川敦子さん(四〇)は「環境破壊が深刻な状況にあることが分かった」と話していた。

(塩生衣菜)

12月13日 中日新聞

# 3年ぶり「みえ環境フェア」

## 津 56団体が取り組み紹介



にぎわう「みえ環境フェア2022」会場＝津市北河路町のメッセウイング・みえで



環境トークで取り組みを発表する生徒ら＝津市北河路町のメッセウイング・みえで

【津】カーボンニュートラルの実現に向け活動する企業や団体、行政機関などが一堂に集まる「みえ環境フェア2022」（県地球温暖化防止活動推進センターが主催）が十一日、津市北河路町のメッセウイング・みえで三年ぶりに開催された。エコ工作体験や中高大フェア2022（県地球温暖化防止活動推進センターが主催）があり、県内各地から家族連れら約四千五百人（主催者発表）が訪れた。

環境活動に取り組む五十以上の団体、企業、学校などがブースを展開し活動を紹介。間伐材を使った工作やエコカーの展示、菓子の規格外品販売など内容は多岐にわたった。

私立三重中・三重高科学技術部のブースでは継続的に調査をする松名瀬干潟の

タッチプールを再現し、生徒が子どもに生き物を解説した。

ステージでは同センターの朴恵淑センター長と県内生徒、学生との環境トークがあった。県立明野高の畜産専攻生は廃棄食品を家畜の飼料として有効活用する「あかりのプロジェクト」を紹介。育てたアタの肉質が向上し肥育日数が短縮されたとして「地域循環型の畜産モデルの輪を広げることが目標」と述べた。

（川村裕子）



(6) フェア開催により排出されるCO<sub>2</sub>のオフセット

みえ環境フェアでは、環境フェア開催により排出されるCO<sub>2</sub>のオフセットを行っている。

本年度は、中部経済産業局により制定された「中部産CO<sub>2</sub>クレジット」を用いて

19 t-CO<sub>2</sub>のカーボンオフセットを行った。

使用したクレジットは、井村屋グループ株式会社から無償提供いただいた。

また、マスコミ等への周知や会場での掲示で周知を図った。

カーボンオフセットの内容は表－３のとおりである。

表－３ カーボンオフセットの内容

内容	CO <sub>2</sub> 算出量
会場の電力の使用	1,687kg-CO <sub>2</sub>
出展者の車両使用	4,810kg-CO <sub>2</sub>
来場者の車両・路線バス	12,090kg-CO <sub>2</sub>
印刷物(ポスター・チラシ)	85kg-CO <sub>2</sub>
その他	20kg-CO <sub>2</sub>
計	18,692kg-CO <sub>2</sub> ≒19 t-CO <sub>2</sub>

# Carbon Offset Certificate

## カーボンオフセット証書

(株) ウェイストボックスは、下記の通りカーボンオフセットが完了したことを証します。

発行先	三重県地球温暖化防止活動推進センター 様
証書発行日	2022年10月19日
オフセット対象	みえ環境フェア2022の開催にともなうCO2排出量 (会場でのエネルギー使用、来場者・出展者の移動、 広報物の製造等) 開催日：2022年12月11日
オフセット量	19t-CO2
クレジット種別	J-クレジット
プロジェクト名	食品工場における木質バイオマスボイラー導入による CO2削減プロジェクト
シリアル番号	JCL-400-000-001-972-210~JCL-400-000-001-972-228
償却完了日	2022年10月19日

本証書は、株式会社ウェイストボックスが上記の通り適正にカーボン・オフセットが完了したことを証するものです。ウェイストボックスはカーボン・オフセットプロバイダープログラムに参加し、オフセット業務に関して定期的に第三者機関の審査を受けることで信頼性・客観性を高めています。環境省が公開する各種ガイドラインに則ってカーボン・オフセット業務を実施しています。

世界の温室効果ガスの排出量は年々増加しており、今後も増大することが予想されています。こうした温室効果ガスの影響を最小限に抑えるためには、早急に地球全体の温室効果ガス排出量を大幅に削減する必要があります。自主的に温室効果ガス排出量を削減する努力を行うとともに、カーボン・オフセットに取り組むことで、より効果的な地球温暖化対策が可能となります。



株式会社ウェイストボックス 愛知県名古屋市中区栄2-6-1 RT白川ビル2階  
wastebox, Inc RT Shirakawa Bldg. 2F, 2-6-1 Sakae Naka-ku, Nagoya-city, Aichi, Japan  
<http://www.wastebox.net>

この証書はFSC森林認証紙により制作されています。当社は国内の持続可能な森林経営を応援しています。

## (7) 開催結果

「みえ環境フェア2022」は、56団体、63ブースの出展があり、来場者は、約4,500人となった。多くの人に地球温暖化防止の啓発が行うことができた。

また、フェア開催による事故、新型コロナウイルス感染症の発症等もなく、無事に終了することができた。



写真 センター長による開会挨拶



写真 ステージイベント ポスターコンクール表彰式



写真 ステージイベント 環境トーク



写真 出展の状況 展示ゾーン



写真 出展の状況 体験ゾーン





写真 出展の状況 工作ゾーン



写真 出展の状況 販売ゾーン

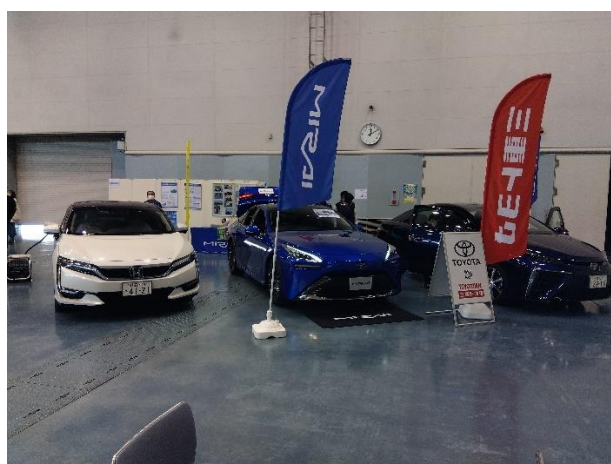


写真 出展の状況 電気自動車、燃料電池自動車などの展示



写真 出展の状況 もったいない市

### ① COOL CHOICEの賛同

環境フェア会場でCOOL CHOICEの賛同を募った。

賛同数 112人

### ② 環境省規定アンケートの実施

環境フェア会場において、環境省規定アンケートである「省エネ家電利用意向実態アンケート」、「LED照明利用意向実態アンケート」、「食品ロス削減意向実態アンケート」(資料1)を行い、環境フェア参加による意識変容調査を行った。

その結果、環境フェアに参加して、省エネ家電利用意向実態アンケートで15%、LED照明利用意向実態アンケートで3%、食品ロス削減意向実態アンケートで32%の人に意識変容がみられた。

アンケート実施によるCO<sub>2</sub>削減量

アンケートの実施により地球温暖化防止の普及・啓発が図れたものとしたCO<sub>2</sub>削減量は次のとおり。なお、算出にあたっては、(一社)地球温暖化防止全国ネットによる次式を用いた。  
CO<sub>2</sub>排出削減効果(t-CO<sub>2</sub>)=普及啓発人数(人)×意識変容率(%)×行動変容計数×CO<sub>2</sub>排出原単位(t-CO<sub>2</sub>/人)

- ・省エネ家電利用意向実態アンケート：アンケート回収枚数 39枚  
CO<sub>2</sub>排出削減効果=39人×15%×0.24×1.62(t-CO<sub>2</sub>/人)=2.3(t-CO<sub>2</sub>)
- ・LED照明利用意向実態アンケート：アンケート回収枚数 40枚  
CO<sub>2</sub>排出削減効果=40人×3%×0.24×2.81(t-CO<sub>2</sub>/人)=0.8(t-CO<sub>2</sub>)
- ・食品ロス削減意向実態アンケート：アンケート回収枚数 38枚  
CO<sub>2</sub>排出削減効果=38人×32%×0.75×0.0015(t-CO<sub>2</sub>/人)=0.01(t-CO<sub>2</sub>)

### ③ 子どもを対象としたアンケートの実施

環境フェア会場において、幼児から小学生までの子どもを対象に地球温暖化対策について10項目のアンケート(資料2)を行った。

アンケート実施によるCO<sub>2</sub>削減量

アンケートの実施により地球温暖化防止の普及・啓発が図れたものとしたCO<sub>2</sub>削減量は次のとおり。なお、算出にあたっては、(一社)地球温暖化防止全国ネットによる次式を用いた。  
CO<sub>2</sub>排出削減効果(t-CO<sub>2</sub>)=普及啓発人数(人)×CO<sub>2</sub>排出原単位(t-CO<sub>2</sub>/人)

アンケート回収枚数：167枚

CO<sub>2</sub>排出削減効果＝167人×0.138(t-CO<sub>2</sub>/人)＝24.3(t-CO<sub>2</sub>)

#### ④ 子ども用アンケート及びエコ診断アンケート結果

環境フェア会場で実施した子ども用アンケート及びエコ診断アンケートの結果、初めて来場した人が59%、2回目が21%、3回以上が20%となった。

子ども用アンケート及びエコ診断アンケートの合算：259枚

### 3 推進員研修会の開催

本事業において、中部ブロック地球温暖化防止活動推進員合同研修会を開催した。

概要は次のとおりである。

開催日：令和4年(2022年)10月26日(水) 13:30～16:30

開催場所：三重県地球温暖化防止活動推進センター

開催方法：オンライン(ZoomおよびYouTubeリアルタイム配信)

出席者：三重県推進員2名

センター事務局3名

概要：

#### (1) スケジュール及び内容

開会 13:30～13:35

講演 13:35～14:20

脱炭素社会に向けた三重県の取組

講師 三重県環境生活部 地球温暖化対策課 地球温暖化対策班 主事 牧添遙

中部ブロック推進員の活動事例発表(14:20～17:00) 8センター 1事例×15分

時間	県市区別	発表者氏名	概要
14:25～14:40	福井県	水上 聡子	福井県気候変動教育プログラム事業
14:40～14:55	石川県	推進員 家村 かおり	環境整備はエコ活動の土台づくり
14:55～15:10	富山県	推進員 善光 英希	小学生への環境教育が家庭、地域での防止活動へ 「環境チャレンジ10」事業
15:10～15:25	長野県	推進員 渡辺 ヒデ子	～空はつながっている～ ひとつの地球(ほし)ひとつの生命(いのち)いまできることから ひとつ ひとつ
休憩			
15:30～15:45	長野市	推進員 山口 吉久	長野市の活動事例紹介
15:45～16:00	岐阜県	推進員 木村 和人	私の推進員活動
16:00～16:15	愛知県	愛知県環境局地球温暖化対策課 主事 石井里奈	ストップ温暖化教室
16:15～16:30	三重県	推進員 藤野戸 紘紀 推進員 城戸 元則	「環境学習サークルみえ」の活動紹介

① 三重県事例発表

活動事例報告

「環境学習サークルみえ」の活動紹介

1. 環境学習サークルみえ紹介
2. 実施プログラム紹介
  - (1) 人力自転車発電体験
  - (2) わくわく省エネルギー教室
  - (3) 風量発電工作教室
  - (4) 牛乳パックのリサイクル工作教室
3. 活動事例紹介
  - (1) 出前講座
  - (2) 環境イベント出展
4. 活動実績
5. 活動の継続に向けて

2022年10月26日  
三重県地球温暖化防止活動推進員  
藤野戸 紘紀  
城戸 元則

2. 実施プログラム紹介

(1) 人力自転車発電体験

自転車をこいで電気を発電

- ・テレビ (32W)
- ・ラジカセ (15W)
- ・LEDイルミネーション (10W)
- ・アンパンマンボックス (4W)

に挑戦



テレビに挑戦



自転車3台使用

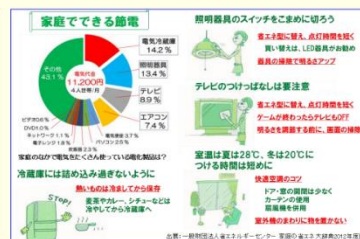


LEDイルミネーションに挑戦

体験者全員に「発電証明書」を発行  
裏面には家庭でできる節電のポイントを記載



表



裏



#### 4 日常生活に関する温室効果ガスの排出の抑制等のための照会・相談・助言業務

##### (1) 照会・相談・助言業務

センターでは、各種イベント出展時や電話等により県民からの照会・相談を受け付けており、適切な助言等を行っている。

交付決定日から2023年2月末までの相談件数は表－6のとおりである。

表－6 照会・相談・助言業務

相 談 の 内 容	相談者の属性	対 応 状 況	延べ人数
温室効果ガス・節電の対策等、出前講座の実施について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、イベント出展について（依頼・実施に伴う支援・教材提供等）、その他啓発機材の提供・貸出、広報依頼等に関すること	県民・企業・学校・行政職員、推進員等	助言、資料・パンフレット等の提供、講師の派遣、教材の提供等	893人

##### (2) イベント時の簡易省エネ相談業務

センターでは、イベント出展時にエコライフチェックを用いたエコライフ診断、助言業務を実施した。

会場では、来場者によるエコライフ診断記入シート（資料2）の回答をもとに、対話方式で回答者の省エネ指導・啓発を行い、家庭の実態に即して適切な助言を行った。



## 5 中部ブロック地域センター共同・中小企業者対象脱炭素支援セミナーの開催

改正地球温暖化対策推進法の2022年4月施行を受け、企業経営の観点から脱炭素対策を解説する脱炭素経営セミナーを中部ブロック7県(8センター)の地球温暖化防止活動推進センターが共同で開催した。

### (1) 第1回目

- ① 開催日時：2022年9月22日(木)
- ② 開催時間：15:30～16:30
- ③ 講師：公益財団法人 地球環境戦略研究機関 松尾 雄介 氏
- ④ 開催方法：オンライン(YouTubeライブ配信)
- ⑤ 参加企業：225社(うち三重県センター29社)
- ⑥ YouTube閲覧数：371回(9月22日～10月21日)

### (2) 第2回目

- ① 開催日時：2023年1月24日(火)
- ② 開催時間：11:00～12:00
- ③ 講師：公益財団法人 地球環境戦略研究機関 松尾 雄介 氏
- ④ 開催方法：オンライン(YouTubeライブ配信)
- ⑤ 参加企業：236社(うち三重県センター32社)
- ⑥ YouTube閲覧数：505回(1月24日～2月23日)

## 6 中小企業脱炭素セミナーの開催

中小企業事業者を対象とした脱炭素支援セミナーを推進員による出前講座として実施した。セミナー当日は、中小企業及び小規模企業者の経営者9名が参加した。

アンケートの結果、9社が「少し・とても役にたった」と回答する一方、脱炭素経営の実施にあたっては「専門知識やノウハウの不足」、「脱炭素計画策定方法の知見不足」など企業が脱炭素を実施しなくてはならない事は理解しているが、実現に向けての課題があげられた。

- ① 開催日時：2022年9月29日(木)
- ② 開催時間：18:30～19:30
- ③ 講師：三重県地球温暖化防止活動推進センター推進員
- ④ 開催方法：会場
- ⑤ 参加企業：9社

## 7 COOL CHOICEの賛同

イベント、出前講座及びホームページ(QRコード)等でCOOL CHOICEの賛同を募った。

賛同数 2,333人(2023年2月末現在)

イベント、出前講座等でのCOOL CHOICE賛同数	428人
QRコードでのCOOL CHOICE賛同数	2人
団体12社でのCOOL CHOICE賛同数	1,903人

## 8 アンケートの実施

### (1) 境省規定アンケートの結果

環境省規定アンケートである「省エネ家電利用意向実態アンケート」、「LED照明利用意向実態アンケート」、「食品ロス削減意向実態アンケート」(資料1)を行い、意識変容調査を行った。

2022年6月から2023年2月末までの結果、省エネ家電利用意向実態アンケートで7%、LED照明利用意向実態アンケートで0%(既に対策済)、食品ロス削減意向実態アンケートで24%の人に意識変容がみられ、CO<sub>2</sub>削減量は、約0.8tとなった。(みえ環境フェア2022でのアンケート結果を除く)

アンケート実施によるCO<sub>2</sub>削減量

アンケートの実施により地球温暖化防止の普及・啓発が図れたものとしたCO<sub>2</sub>削減量は次のとおり。

なお、算出にあたっては、(一社)地球温暖化防止全国ネットによる次式を用いた。

CO<sub>2</sub>排出削減効果(t-CO<sub>2</sub>)=普及啓発人数(人)×意識変容率(%)×行動変容計数×CO<sub>2</sub>排出原単位(t-CO<sub>2</sub>/人)

・省エネ家電利用意向実態アンケート：アンケート回収枚数 28枚

CO<sub>2</sub>排出削減効果=28人×7%×0.24×1.62(t-CO<sub>2</sub>/人)=0.8(t-CO<sub>2</sub>)

・LED照明利用意向実態アンケート：アンケート回収枚数 42枚

CO<sub>2</sub>排出削減効果=42人×0%×0.24×2.81(t-CO<sub>2</sub>/人)=0(t-CO<sub>2</sub>)

・食品ロス削減意向実態アンケート：アンケート回収枚数 38枚

CO<sub>2</sub>排出削減効果=49人×24%×0.75×0.0015(t-CO<sub>2</sub>/人)=0.01(t-CO<sub>2</sub>)

## (2) 事業者独自アンケートの結果

各イベント、セミナー等で、当センターによる事業者独自アンケートを実施した。

2022年6月から2023年2月末までの結果、市町、団体等が主催するイベントで、693件、中部ブロック地域センター共同セミナー(オンライン)で32件、中小企業脱炭素セミナーで9件の回答を得た。

アンケート実施によるCO<sub>2</sub>削減量

アンケートの実施により地球温暖化防止の普及・啓発が図れたものとしたCO<sub>2</sub>削減量は次のとおり。

なお、算出にあたっては、(一社)地球温暖化防止全国ネットによる次式を用いた。

CO<sub>2</sub>排出削減効果(t-CO<sub>2</sub>)=普及啓発人数(人)CO<sub>2</sub>排出原単位(t-CO<sub>2</sub>/人)

CO<sub>2</sub>排出削減効果=734人×0.138(t-CO<sub>2</sub>/人)=101.3(t-CO<sub>2</sub>)

## (3) 子どもを対象としたアンケートの結果

各イベント、出前講座等で、幼児から小学生までの子どもを対象とした地球温暖化対策について10項目のアンケート(資料4)を行った。

2022年6月から2023年2月末までの結果、4,747件の回答を得た。

アンケート実施によるCO<sub>2</sub>削減量

アンケートの実施により地球温暖化防止の普及・啓発が図れたものとしたCO<sub>2</sub>削減量は次のとおり。

なお、算出にあたっては、(一社)地球温暖化防止全国ネットによる次式を用いた。

CO<sub>2</sub>排出削減効果(t-CO<sub>2</sub>)=普及啓発人数(人)CO<sub>2</sub>排出原単位(t-CO<sub>2</sub>/人)

CO<sub>2</sub>排出削減効果=4,747人×0.138(t-CO<sub>2</sub>/人)=655.1(t-CO<sub>2</sub>)

本アンケートは、環境省「脱炭素ライフスタイル推進事業の高炭化検討等委託業務」の一環で実施しています。



## 省エネ家電利用意向実態アンケート

省エネ家電の利用意向を調査しています。わかる範囲でお答えください。

### 1. あなたご自身について

性別 ☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他

年齢 ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上

### 2. 省エネ家電キャンペーンについて

◆以下のキャンペーン、制度について知っていましたか（1つ回答）。

①5つ星家電<sup>\*1</sup>買換えキャンペーン

- ☐ 内容まで詳しく知っていた  
☐ 名前は知っていた  
☐ 知らなかった  
（イベントで初めて知った）

②統一省エネルギーラベル<sup>\*1</sup>制度

- ☐ 内容まで詳しく知っていた  
☐ 名前は知っていた  
☐ 知らなかった  
（イベントで初めて知った）



<sup>\*1</sup>: 「5つ星家電」とは、統一省エネルギーラベル（右図参照）で☆5つの家電を指します。そのうち、冷蔵庫、エアコン、テレビについてお伺いします。

### 3. これまでの検討状況について

◆イベント前、省エネ家電に興味がありましたか（1つ回答）。

- ☐ すでに購入済み → Q4を飛ばす  
☐ 機会があれば購入したいと思っていた  
☐ 興味はあったが、購入対象ではなかった  
☐ 興味がなかった  
☐ 省エネ家電のことを知らなかった  
☐ テレビ・エアコン・冷蔵庫を利用していない  
☐ わからない

### 4. 今後の購入意向について

◆イベントに参加されて、省エネ家電を購入したいと思いましたか（1つ回答）。

- ☐ 機会があれば購入したいと思う  
☐ 興味はあるが、購入対象には入らない  
☐ 興味が無い  
☐ テレビ・エアコン・冷蔵庫を利用していない  
☐ わからない

### 5. 購入意向の理由について

Q3で「すでに購入済み」または、

Q4で「機会があれば購入したいと思う」「興味はあるが、購入対象には入らない」のいずれかを選択された方にお尋ねします。

◆なぜ、省エネ家電を購入しましたか/興味を持ちましたか（3つまで）。

- ☐ CO2の削減に貢献するため  
☐ これまでの家電よりも電気代が安くなったと思ったため  
☐ これまでの家電よりも高機能であるため  
☐ みんな（周りの人）が省エネ家電を購入しているため  
☐ 持っている家電が壊れたため  
☐ その他（具体的に）  
☐ 特に理由はない・なんとなく

### 6. 追跡アンケートへのご協力をお願い

◆WEBアンケート実施のためメールアドレスをご記入ください<sup>\*2</sup>。

@ 以下は下から選択して下さい

☐ docomo.ne.jp ☐ ezweb.ne.jp ☐ i.softbank.jp ☐ softbank.ne.jp ☐ yahoo.co.jp ☐ gmail.com  
☐ その他（ ）

★ご協力ありがとうございました。

<sup>\*2</sup>: 情報漏洩防止にかかる個人情報取扱の改善のため、後日、同様のWEBアンケートを実施する予定です。ご理解・ご協力をいただけます場合には、アンケートをお送りするメールアドレスを上のご記入ください。本WEBアンケートは、環境省事業の一環として、「脱炭素ライフスタイル推進事業の高炭化検討等委託業務」受託者が実施します。  
☐ 別途メール送付機能により、WEBアンケートメールが別途メールフォルダやゴミ箱に自動的に振り分けられている可能性があります。一度ご確認いただきますようお願いいたします。  
 ご記入いただいたメールアドレス等の個人情報は、「脱炭素ライフスタイル推進事業の高炭化検討等委託業務」において統計・分析処理され、個別の内容が公表されることはありません。また、個人情報に該当する情報も、当該業務実行の目的のために利用し、委託先である関係者、受託者以外の第三者に開示せず、厳密に管理します。

本アンケートは、環境省「脱炭素ライフスタイル推進事業の高質化検討等委託業務」の一環で実施しています。



## LED照明利用意向実態アンケート

LED照明の利用意向を調査しています。わかる範囲でお答えください。

### 1. あなたご自身について

性別 ☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他

年齢 ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上

### 2. これまでの検討状況について

### 3. 今後の購入意向について

◆ イベント前、LED照明に興味がありましたか（1つ回答）。

- ☐ すでに購入済み ➡ Q3を飛ばす
- ☐ 機会があれば購入したいと思っていた
- ☐ 興味はあったが、購入対象ではなかった
- ☐ 興味がなかった
- ☐ LED照明のことを知らなかった
- ☐ わからない

◆ イベントに参加されて、LED照明を購入したいと思いましたか（1つ回答）。

- ☐ 機会があれば購入したいと思う
- ☐ 興味はあるが、購入対象には入らない
- ☐ 興味が無い
- ☐ わからない

### 4. 利用／購入意向の理由について

Q2で「すでに購入済み」または、

Q3で「機会があれば購入したいと思う」「興味はあるが、購入対象には入らない」のいずれかを選択された方にお尋ねします。

◆ なぜ、LED照明を購入しましたか／興味を持ちましたか（3つまで）。

- ☐ CO2の削減に貢献するため
- ☐ これまでの照明よりも電気代が安くなったため
- ☐ これまでの照明よりも寿命が長い
- ☐ 調光・調色機能があるため
- ☐ みんな（周りの人）がLED照明を購入しているため
- ☐ 現在使っている照明が切れた／壊れたため
- ☐ その他（具体的に）
- ☐ 特に理由はない・なんとなく

### 5. 追跡アンケートへのご協力のお願い

◆ WEBアンケート実施のためメールアドレスをご記入ください\*1。

@ 以下は下から選択して下さい


- ☐ docomo.ne.jp ☐ ezweb.ne.jp ☐ i.softbank.jp ☐ softbank.ne.jp ☐ yahoo.co.jp ☐ gmail.com
- ☐ その他（ ）

★ご協力ありがとうございました。

\*1: 地球温暖化防止にかかる省エネルギー活動の推進のため、後日、同様のWEBアンケートを実施する予定です。ご理解・ご協力をいただけます場合には、アンケートをお送りするメールアドレスを上のご記入ください。本WEBアンケートは、環境省事業の一環として、「脱炭素ライフスタイル推進事業の高質化検討等委託業務」受託者が実施します。  
 □ 別途メール禁止規程により、WEBアンケートメールが迷惑メールフォルダやゴミ箱に自動的に振り分けられている可能性があります。一度ご確認いただきますようお願いいたします。  
 □ ご記入いただいたメールアドレス等の個人情報は、「脱炭素ライフスタイル推進事業の高質化検討等委託業務」において統計・分析処理され、個別の内容が公表されることはありません。また、個人情報に該当する情報も、当該業務遂行の目的のために利用し、委託先である関係者、受託者以外の第三者に開示せず、厳密に管理します。

追加

本アンケートは、環境省「脱炭素ライフスタイル推進事業の高度化検討等委託業務」の一環で実施しています。



食べものに、  
もったいないを、  
もういちど。

NO-FOODLOSS PROJECT

## 食品ロス削減意向実態アンケート

食品ロスの削減意向を調査しています。わかる範囲でお答えください。

### 1. あなたご自身について

性別 ☐ 男性 ☐ 女性 ☐ その他

年齢 ☐ 10代以下 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上

### 2. これまでの食品ロス削減のための取組の実施状況について

◆ **現在の食品ロスを削減するための取組（食べ残しを減らす、食材を買いすぎない等）の実施状況について**お聞かせください（1つ回答）。

☐ 常に行っている

☐ 気づいたときに行っている

☐ 行っていないが、行いたいと思っている

☐ 行っておらず、行いたいとも思わない

### 3. 今後の食品ロス削減のための取組の実施意向について

◆ **イベントに参加されて、食品ロスを削減するための取組を実施したいと思いましたが**（1つ回答）。

☐ 現在も常に行っており、今後も行いたい

☐ これまで行う頻度は少なかったが、今後は常に行いたい

☐ 機会があれば行いたい

☐ 行いたいとは思わない

☐ わからない

### 4. 実施意向の理由について

Q3で「現在も常に行っており、今後も行いたい」「これまで行う頻度は少なかったが、今後は常に行いたい」「機会があれば行いたい」のいずれかを選択された方にお尋ねします。

◆ **なぜ、食品ロスを削減するための取組を実施していますか／実施したいと思いましたが**（3つまで）。

☐ CO2の削減に貢献するため

☐ もったいないと思うため

☐ これまでよりも食費が安くなったため

☐ みんな（周りの人）が食品ロス削減のための取組を行っているため

☐ その他（具体的に）

☐ 特に理由はない・なんとなく

### 5. 追跡アンケートへのご協力をお願い

◆ **WEBアンケート実施のためメールアドレスをご記入ください**<sup>\*1</sup>。

@ 以下は下から選択して下さい

☐ docomo.ne.jp ☐ ezweb.ne.jp ☐ i.softbank.jp ☐ softbank.ne.jp ☐ yahoo.co.jp ☐ gmail.com

☐ その他（ ）

★ご協力ありがとうございました。

\*1: 地球温暖化防止にかかる普及啓発活動の改善のため、後日、同率にWEBアンケートを実施する予定です。ご理解・ご協力をいただけます場合には、アンケートをお送りするメールアドレスを上記にご記入ください。本WEBアンケートは、環境省事業の一環として、「脱炭素ライフスタイル推進事業の高度化検討等委託業務」受託者が実施します。

○ 追跡メール配信は概数により、WEBアンケートメールが別途メールフォルダやゴミ箱に自動的に振り分けられている可能性があります。一度ご確認いただきますようお願いいたします。

○ ご記入いただいたメールアドレス等の個人情報は、「脱炭素ライフスタイル推進事業の高度化検討等委託業務」において統計・分析処理され、個別の内容が公表等されることはありません。また、個人情報に該当する情報も当該業務遂行の目的のためのみに利用し、委託先である環境省、受託者以外の第三者に開示せず、厳密に管理します。

環境省



エコライフチェック

## エコライフ診断 記入シート

自分の家庭で、エコライフがどのくらいできているのか、診断書を作成することができます。

【1】次の取組みができていますか？あてはまる番号に○をつけてください。

	1	2	3	4
	1 できている	2 半分くらい	3 できていない	4 持っていない・関係ない
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす	1	2	3	4
(2)食器洗いで節水を心がける	1	2	3	4
(3)生ゴミは水分を十分切って出すか、コンポストしている	1	2	3	4
(4)電子レンジや冷蔵庫保存はラップを使わず、ふた付き容器を使用する	1	2	3	4
(5)使い切る分だけお湯を沸かす	1	2	3	4
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す	1	2	3	4
(7)テレビは点けっぱなしにせず、見たい番組のときだけ点ける	1	2	3	4
(8)冷暖房の設定を控えめにする(冷房は28℃、暖房は20℃が目安)	1	2	3	4
(9)物は大切に、長く使うように心がける	1	2	3	4
(10)家族で「省エネ」「リサイクル」「環境問題」などの話をする	1	2	3	4
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける	1	2	3	4
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る	1	2	3	4
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やり利用する	1	2	3	4
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける	1	2	3	4
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする	1	2	3	4
(16)洗剤を適量確認して使用する	1	2	3	4
(17)買い物のときは買い物袋を持参する	1	2	3	4
(18)エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する	1	2	3	4
(19)リサイクルや、各自治体の分別収集のルールを守る	1	2	3	4
(20)近い所へは徒歩や自転車を使い、自動車の使用はひかえる	1	2	3	4

【2】一ヶ月のおおよその光熱費を記入してください。

電気代	ガス代	灯油代	ガソリン代	オール電化
	都市ガス			
	LPガス			
円	円	円	円	はい・いいえ

【3】あなたの家族人数と、お名前をご記入ください

人数	苗字またはイニシャル
人	

【4】鉄道やバスを利用しやすい地域ですか

はい・いいえ
--------

ご記入ありがとうございました。

(有)ひのでやエコライフ研究所 (<http://www.hinodoya-ecolife.com/>) 2008-2019

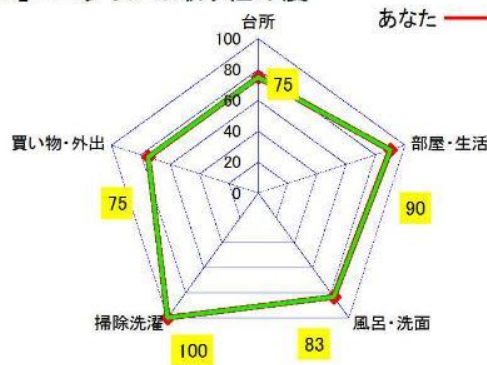
エコライフチェック三重

2023年2月26日

# エコライフ診断書

三重 太郎 様

## 【1】エコライフの取り組み度



取り組み項目を、「台所」「部屋・生活」「風呂・洗面」「掃除洗濯」「買い物・外出」の5種類に分類して、得点を左のグラフにしてみました。五角形が大きいほど、よく取組んでいることを示しています。

部屋・生活、掃除洗濯についてよく取り組んでいます。

「エコマーク商品など環境にいい商品を意識的に選んで購入する」、「シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける」といった取り組みをすすめてみてください。

## 【2】光熱費・ガソリン代の標準との比較

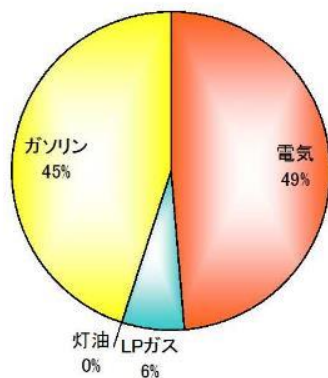


光熱費・ガソリン代を津市郊外の4人家族の標準と比較しました。

	標準の	評価
電気	1.5倍	多め
ガス	0.7倍	やや少なめ
灯油	0倍	少なめ
ガソリン	1.3倍	ふつう

## 【3】二酸化炭素排出量

あなたの家庭の1ヶ月の生活で出てくる二酸化炭素は  
重さは **723.5 kg**  
2Lペットボトル **175,800 本分**  
4人家族標準の **1.0 倍**



あなたの家庭では、4人家族標準と比べて、1倍の二酸化炭素が出ています。この中でいちばん割合が多いのは、電気で、家庭全体の48.7%を占めています。

二酸化炭素は、地球温暖化の大きな原因です。現在もすでに、世界中で氷河が溶けたり、海面が上昇する現象が起こっています。将来の子どもたちのためにも、少しでも排出量を減らしましょう。



## 防ごう地球温暖化【できることから始めよう】

◆日時 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

◆場所 \_\_\_\_\_ 小学校

1年	2年	3年	4年	5年	6年
----	----	----	----	----	----

学年に○をしてください

## 今日の授業で学んだことを地球温暖化防止にいかしましょう

	①している	②そうしたい	③むずかしい
(1) 冷房・暖房は必要な時だけつける			
(2) テレビやあかりをこまめに消す			
(3) 冷蔵庫のとびらは、用事が終わったらすぐに閉める			
(4) お湯や水を流しっぱなしにしない			
(5) 家族ができるだけ同じ部屋で過ごす			
(6) 食事は好き嫌いをせず、残さず食べる			
(7) できるだけごみを出さない生活をする			
(8) ものは長く使えるように大切に使う			
(9) ごみは住んでいるまちのルールにしたがって分ける (ビン・カン・ペットボトルなどは資源ごみに出す)			
(10) 出かけるときは水筒やマイボトルを持って行く			

## ☆これから地球温暖化防止に取り組んでいこうと思いますか？

① そうしたい ② 少しそうしたい ③ あまりしたくない ④ したくない

## 今日の授業について

## (1) 今日、いろいろやったことはどうでしたか？

① 楽しかった ② 普通 ③ 楽しくなかった

## (2) 先生の説明はどうでしたか？

① よくわかった ② 半分ぐらいわかった ③ わかりにくかった

## ふりかえり

 みえけんちゅうおうおんだんかぼうしかつどうすいしん  
 三重県地球温暖化防止活動推進センター  
 FAX: 059-245-7518

令和4年度 二酸化炭素排出抑制事業  
地域における地球温暖化防止活動促進事業

報告書

作成 令和5年3月

〒510-0304 三重県津市河芸町上野3258番地  
一般財団法人 三重県環境保全事業団  
(三重県地球温暖化防止活動推進センター)  
TEL 059-245-7517 FAX059-245-7518  
E-mail mcca@mec.or.jp  
URL <http://www.mec.or.jp/ondan/>